

令和2年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

		課等No.	12	事業No.	101
事務事業名		会計	一般会計		
担当課等名		事業区分	政策	実施区分	継続
主要区分		開始	H11	終了	
根拠	戦略計画				
	分野別計画		地域福祉計画		
	法令・例規等		児童福祉法 障がい者総合支援法		
	事業目的	対象	飯田、下伊那に住む障がい児		
		意図	障がい児や保護者の抱える、障がいや発達の遅れなど固有の問題や悩みを軽減します。		

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識 (前年度評価) 印はISO配慮事項	障がいを疑われる子ども及び発達の遅れなどに悩みを抱えた家庭への早期対応の目標値を達成できました。支援の内容、発達の節目で起こる諸問題等についても、家庭にとって身近な専門機関として対応しています。また保育・教育現場へ出向き生活の中での発達支援について具体的な支援方法を現場職員と共有しながら、発達支援の開始時期、継続、発達の節目などのニーズに応じた相談体制・家庭支援の在り方と関係機関との連携等検討する必要があります。
---	--

2年度取組	取組内容	経費の内容		事業費(千円)	
		感覚統合訓練謝礼	735	専門職員旅費	895
	個別相談では、療育現場の経験を積み重ねたより専門性の高い職員を確保し、相談体制の充実を図ります。 早期発達支援グループは、県及び保健・福祉との連携のもと支援を強化できるよう引き続き職員体制の充実を図っていきます。 療育コーディネーター等の職員が飯伊地域の諸機関に出向き、直接支援・相談を行い、連携を密にしていきます。	会計年度任用職員(OT、ST、臨床心理士)	20,108		
		その他の経費	760		

活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	外来相談利用者数	人	613	511	613	503	613		613	
	外来相談利用延べ人数	人	3,385	2,961	3,385	3,323	3,385		3,385	
	保育園・幼稚園・学校等訪問回数	回	184	69	184	117	184		184	
	" 利用延べ人数	人	755	347	755	455	755		755	
	早期療育グループ等実施回数	回	96	74	96	74	96		96	
	" 利用延べ人数	人	668	386	668	455	668		668	

2年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項							
	事業費 計	22,498	(県) 地域療育等支援事業委託金 7,874千円 (そ) 地域療育等相談支援事業収入 5,200千円 (そ) 児童発達支援給付費負担金 3,282千円							
	国庫支出金	0								
	県支出金	7,874								
	地方債	0								
	その他	8,482								
	一般財源	6,142								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額	中事業名(科目名称)			
							現計予算額				
1	1	3	2	4	1	3	20,108	会計年度任用職員人件費			
							0				
2	1	3	2	4	12	1	2,390	地域療育事業費			
							0				
3											
4											
5											
6											
7											